



大和市 市民活動推進補助金 公開選考会

平成24年6月3日



被災地と大和を結ぶ“華”プロジェクト ～女川、アジサイ、桜とガーデン：最初的一步～



チームしらかし華の会

代表) 伊藤 健一



事業の目的

(1) 東日本大震災被災地の 緑化を通しての復興支援



大漁桜: 潮風・霜に
強く、淡紅色一重咲き
(日本花の会提供)

(2) 大和駅プロムナード ガーデニング



BEFORE
(4月21日)

AFTER(5月26日)



- * 宮城県女川町の「桜十萬本計画」に協力
- * 桜の根を守る下草として泉の森の挿し木 アジサイの植栽

- * 女川町と同じ桜とアジサイをメインにしたガーデン → 駅周辺美化
- * 看板ポスター掲示で被災地情報の提供 → “被災地を忘れないで”

女川町の津波桜 “さくらたん” (2011年5月)



こんなに綺麗に咲いてた桜が



津波で碎かれ、それでも花が！

*** 女川桜守りの会 発足**



日本花の会の樹木医さんが治療



FM災害女川の
若者が名付け親

*** チームしらかし華の会
発足：被災地の緑化を
通しての復興支援**

**具体的には、まず女川町
にアジサイの植栽を**

会員数：現在16人

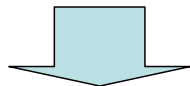
活動拠点：しらかしのいえ



なぜ、アジサイなの？



- * ゆくゆくは、“さくらたん”を中心としたさくら公園を
(女川桜守りの会: 10万本計画、 さくらは女川町の花！)
- * さくらの下草(根の保護)にアジサイが良い
桜の葉の下の日陰でも育つ、花期が違ってまた楽しめる
(日本花の会の助言)
- * 泉の森に、綺麗なアジサイが多い



挿し木でアジサイの苗を育て、
被災地に植えよう



これまでの活動／今後の予定

平成23年度					平成24年度				
3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	
アジサイ挿し木／植え替え △ △ △					△ 大漁桜植栽応援 (100本、3/17)				
 									
					△ アジサイ挿し木 植え替え(6月)				
									
					△ アジサイ運搬／植栽 (100株、4/27)				
堆肥作り △ △ △ △ △ △					女川アジサイの手入れ・打合せ(9月予定)				
					△ 手入れ／ 植え替え				
					大和駅プロムナード ガーデン作り(5/26)				
					△ アジサイ運搬 植栽(4月予定)				
									

収支予算・補助金の使い道

収 入	項 目	内 容	金 額 (円)
	会費	2012年度（会費2000円×会員15人）	30,000
	補助金	市民活動推進補助金（めばえ）	50,000
	収 入 合 計		80,000
支 出	項 目	内 容	金 額 (円)
	交通費（女川町往復）	4/26～28 ガソリン代、高速代	30,000
	交通費（女川町往復）	9月 ガソリン代、高速代	30,000
	消耗品費	赤玉土（500円／18L × 10）	10,000
		腐葉土（900円／40L × 5）ほか	
	賃貸料	大和駅東側プロムナードガーデン使用料	5,000
	印刷製本費	ポスター・ちらし製作費用	5,000
		（用紙・プリンタインク代等）	
	支 出 合 計（A）		80,000

* 女川往復交通費（伊藤車のため、レンタル料は無し）

・ガソリン代

往復約1000km ÷ 10km/l × 140円/l = 14,000円

・高速代（往復どちらかは休日、ETC割引）

横浜町田－石巻河南 16,000円

計 30,000円

* 消耗品費 10,000円

アジサイ挿し木／植え替えの
ための用土、肥料・ポリポット

* プロムナードガーデン関係

・ガーデン使用料 5,000円

・ポスター・ちらし製作のための
用紙代・プリンタインク代5,000円

最後に

1. 本事業の将来

4月末にさくらたんの診断が行われ“枯死”との判定。5月伐採後、花壇となった。一方、瓦礫の山は増え続け、これがなくならないと復興も進まず、大漁桜・アジサイを地植えする場所も決まらない。

→ 先行きは不透明ですが、くじけずに花いっぱい、桜いっぱいの町にしようとしている女川の皆さんを、息長く支援していきたい。
本事業は実質、最初の一步と思っています。



2. 被災地を忘れないで

女川町の復興計画の中に“災害の教訓・人の絆の大切さを学ぶ”として、以下の記述があります。“私たちは、全国の皆さんからいただいた支援を単に復旧時期に終わらせるのではなく、将来にわたり、全国の人と町民との絆を深める大切さを子供達に語り続けていきます。”

→ 私たちも被災地のことを忘れず、思いやりの心を持ち続けたいと思います。

3. ボランティア募集：一緒にやっていただける方を募集しています。

→ ホームページをご参照下さい。

チームしらかし

検索